

山口県景気動向指数

令和5年12月分の概要及び景気基準日付

1 12月のCI(令和2年=100)は、先行指数:112.0、一致指数:125.2、遅行指数:108.6となった。

(1) 先行指数:0.1ポイント上昇

先行指数は、前月と比較して0.1ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は3.20ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.61ポイント下降し、2か月連続の下降となった。

(2) 一致指数:2.9ポイント下降

一致指数は、前月と比較して2.9ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は0.20ポイント下降し、5か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は0.43ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

(3) 遅行指数:2.5ポイント下降

遅行指数は、前月と比較して2.5ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は0.83ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は0.66ポイント下降し、9か月連続の下降となった。

2 一致指数の基調判断

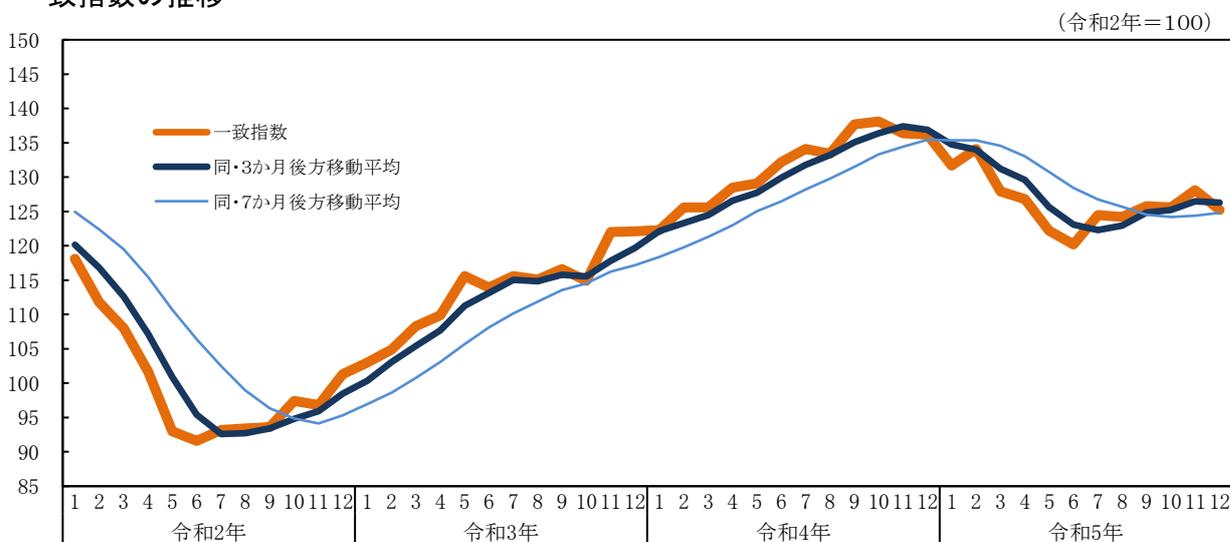
景気動向指数（CI一致指数）は、下げ止まりを示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3:有効求人倍率(除く学卒)	1.09	C4:鉱工業生産指数	-2.46
C5:輸入通関実績	0.33	C1:所定外労働時間指数(製造業)	-1.06
		C2:雇用保険受給者実人員	-0.78

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移



5 景気基準日付

本県の第16循環の景気基準日付(景気の山・谷)を次のとおり暫定設定した。

- ・景気の山 平成30年11月
- ・景気の谷 令和2年8月